

ガバナー 月信



Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2630 2022-2023

国際ロータリー 第2630地区 2022-2023年度
ガバナー 高橋 伸治



contents

2022～2023年度 第2630地区ガバナーメッセージ
公共イメージ委員会の活動について 近藤浩史
地区チーム研修セミナー 篠原一行
松阪3RC合同・ガバナー公式訪問例会
のぶちゃんの大きな手 川原直美
第2630地区 会員数報告
第2630地区 会員動静報告

April 2023
vol.10

4

第2630地区のHPは
スマートフォンでも
ご覧いただけます





ロータリーの成長と 研修の必要性について

2022-23年度
RI第2630地区ガバナー

高橋 伸治

そろそろ今年度も終わりに近づいてきました。そこで今月は、「ロータリーの心と原点を大切に、描こう明るい未来を」とした地区スローガンを前に進め、具現化していくために、会員に対する研修の必要性について考えてみました。

RIはこの約20年間、戦略委員会を立ち上げ数々の施策を練って会員増強に取り組んできましたが、残念ながら大きな成果も出せず会員数は現状維持が精一杯の状況です。

ロータリーは困難な時期を迎えていると言っても過言ではありません。

毎年約15万人の新入会員が入会しますが、バックドアから同じくらい、時にはそれ以上の会員が退会していきます。まるで底に穴が開いたバケツに一生懸命水を入れていくような状況です。そして、退会者の50%が入会3年未満の会員です。ロータリーの良さを感じないまま、ロータリーに良い印象を持たないまま退会してしまう事は、ロータリーにとって大きなマイナスであります。退会防止と会員増強は車の両輪であると考えれば、このバケツの穴をふさぐ事は会員増強にもつながる大切な要件であります。

そこでRIは対策として、2030年の、「地域化 (Regionalization)」を基本方針として定め、ガバナー制度を廃止して言語・民族等が共通する地域で、独自に地区運営をしていく体制に改革していこうと考えています。そこで「地域化」の効果と必要性を検証する事を2022年の規定審議会で決定しました。内容は、会員数が著しく減少しているオーストラリアとRIBIをパイロット地区として地域運営の効果の確認を試験的プロジェクトとして実施するという内容です。また、RI理事会は、当該地域以外でも独自の運営改革モデルの検討を進めるように奨励しています。RIはこの案件について2025年の規定審議会の審議対象としているようです。(2022年6月号ロータリーの友に記載)

また、今年度の佐藤RI理事もこのような背景の中で、日本も34地区が全体として目指すべき地域運営の在り方を検討し、「日本モデル」を構築し改革していく事がこれから重要であると述べておられます。

確かにロータリーの在り方も時代の変化に合わせて変わっていく必要がある事は確かです。

ポールハリスも、次の様に語っています。

「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界と共に変化する心構えがなければなりません。ロータリー物語は何度も書き換えなければならない」

然し、「地域化」を推進しロータリーの運営方法を改革したとしても、根本的な問題点を解決しなければ現在置かれている困難な状況は好転しないと考えます。

私は、ロータリーが低迷している原因は次の2つにあると思います。

- ① ロータリーの魅力が会員にとって感じられなくなった。
- ② ロータリーが会員の期待している価値を提供できていない。

以前、ロータリー100周年実行委員会が行ったアンケートの結果で、会員がロータリーに期待する価値の中で一番多かったのが、「自己研鑽と学習・成長の機会」でありました。

問題点を解決し、会員の期待に応えるためには、研修を通じて会員に「ロータリーの心と原点を学ぶ機会」と「職業人・組織のリーダーとして成長できる機会」を提供する事であると思います。

私たちは会員が

- ① ロータリーは自分の人生を豊かにしてくれる。
- ② 自己の成長と社業の発展につながる。
- ③ ロータリーは自分の人生に於いて大変価値のあるものである。

と思ってもらえるようにロータリーを魅力あるものにしていかなければなりません。

戦後の日本のロータリーの歴史を振り返ると、日本のロータリーの歴史は、「ロータリーの心と原点」を大切にしながら「平和への探求と人づくりの歴史」であったと言っても過言ではありません。

この日本のロータリー文化を、研修を通してクラブ会員に伝え、奉仕の意欲と実践に満ち溢れた真のロータリアンを一人でも多く育て、佐藤RI理事が言われた日本独自の日本モデルを構築して、RIが考えている地域化に備えた準備がこれから必要であると思います。そして日本のロータリーを大きく成長させ、日本が「人づくり」で世界のロータリーをリードする事が出来れば、日本のロータリーは世界で存在感を高めていく事が出来るのではないかと思います。

大きく振れた針は必ず原点に戻ろうとします。いつの日か分かりませんがその時が来るのを願っています。

最後に、クラブ研修は継続性が必要ですので次期クラブ研修リーダーとよく話し合ってください、ロータリーの歯車が元気に回るように次年度に繋げていってください。

公共イメージ委員会の活動について

公共イメージ委員長 近藤 浩史



日頃は、公共イメージ委員会の活動にご理解ご協力を賜りまして、ありがとうございます。公共イメージ委員会という名称は、広報委員会から変わって5年目

になりますが、まだまだなじみが薄く、地区の73のクラブ内でも4割程度しか、この「公共イメージ委員会」という名称に変更していません。

広報委員会は週報の発行という役割がありますが、公共イメージ委員会では何をやったらよいか不明だということも大きな要因かもしれません。

私も2年目の委員長ですが、委員会活動の内容はいまだに手探りの状態です。

公共イメージ委員会の目標は、名称にあるように「ロータリーの公共イメージの向上」ですが、では具体的にどのような活動を行ったらよいか悩むところです。

ロータリーの公共イメージの向上のため、ロータリー活動を一般の方に知っていただくにはなりません。活動内容を一般の方に周知する方法としては、マスコミ(テレビ・新聞等)を使っての周知が挙げられますが、マスコミに取り上げていただけるほどの大規模な活動は、そんなに多くはありません。

ですから、ホームページの活用やSNSの活用といったことを日常的に行うことは重要と考え、今期も前期から継続して以下のことを行っています。

① 地区のホームページの拡充

地区ホームページ (<https://www.rid2630.org>)には、多くの情報が掲載されていますが、今以上に外部の一般の方向けの情報を充実したいと考えていま

す。

そのため、委員会のメンバーが各クラブへ取材に出かけ、各クラブの例会や活動の様子を地区のホームページに掲載して紹介いたしています。

今期は今までに、郡上八幡、志摩、大垣、美濃、鈴鹿、岐阜南、熊野の各ロータリークラブに取材に伺いまして、ホームページに掲載しています。

② ロータリアンの情報発信のお手伝い

多くの方が利用していますFacebookに「国際ロータリー第2630地区公式Facebookグループ」を作成しました。そして、現在130名ほどの方にグループ登録をいただいています。

高橋ガバナーにも登録していただきまして、多くの情報を発信していただいています。

<https://www.facebook.com/groups/507478617397834>

この公式Facebookグループでは、第2630地区のロータリアン以外でも、インターアクト、ロータリーアクトの皆さん、そして、ロータリー活動に興味のある方なら、どなたでも登録・投稿できますので、是非ご活用ください。(Facebookに登録後、グループへの登録が必要です)

皆様の一人一人の情報発信が、ロータリーの公共イメージ向上のために必要です。ご協力のほど、よろしく願いいたします。



地区ホームページ



地区公式Facebookグループ
(グループ登録が必要です)

地区チーム研修セミナー

2022-23年度 ガバナーエレクト 篠原 一行

地区チーム研修セミナーが2月26日（日）名鉄グランドホテルで開催されました。第1セッションでは、3年ぶりに国際協議会へ出席しての帰国報告会から始まり、次期ゴードンRI会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」のスピーチ画像、RIの戦略計画やビジョン声明などのお話、そして次期地区方針や強調事項などのお話させて頂きました。

第2セッションではガバナー補佐さんにグループ内での方針説明のお話、第3セッションでは地区委員会の活性化と相互の連携について、浦田次期研修リーダーに司会をして頂き、各地区委員長さんや米山奨学生のお話も入れながら、地区委員会の活性化と相互連携についてまとめて頂きました。地区委員



会はしっかりと連携を重ねて、地区内各クラブの活性化へのお手伝いの重要性を説かれました。

閉会セッションでは、高橋本年度研修リーダーに地区チームへの期待と講評を頂きました。

セミナーのプログラム内容を改革していかないと、今までのままでは地区も各クラブも活性化していかないと大変急所を突かれたお話でした。

3大研修のスタート、長時間にわたり大変意義あるセミナーでした。次年度に向けて私たち第2630地区の地区運営を地区チームの皆さん方と共に精一杯務めさせて頂きます。今後共ご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。



松阪3RC合同・ガバナー公式訪問例会

松阪ロータリークラブ 会長 小津 博英

開催日時：令和5年（2023年）2月8日（水）

12：30点鐘

会場：フレックスホテル

出席人数：123名

去る2月8日（水）、松阪3ロータリー合同、ガバナー公式訪問を開催いたしました。高橋ガバナー、上松地区幹事におかれましては、新型コロナウイルス感染第8波の最中にご来松を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

本来であれば、昨年7月に開催すべきでありましたが、新型コロナウイルス感染状況拡大に鑑み、延期と決し、2月開催となりましたが、3クラブで123名もの会員様にご出席いただくことが出来たこ

とを、この紙面をお借りし、重ねて御礼申し上げます。

既に次年度モードが始まり、任期も残すところ5カ月となったこの時期にガバナーに來松いただいた意義は非常に大きいものがあつたと感じております。ジェニファージョーンズRI会長の所信に基づき、私達日本のロータリアンはどのような志を持ち、活動すべきかということを懇切丁寧にご教示いただくことが出来ました。

早い時代の流れの中にあつて、不易流行という言葉の如く、変えて良いもの、変えてはならないものを自覚する上で、ガバナーの掲げておられる「ロータリーの心と原点」こそが、回帰すべき原点であり、恒常的に自分自身の中に意識し、留めおかなければ

ならない志であることであることを改めて確認させて頂きました。

「ロータリーの心と原点」への回帰を常に意識し、残り5カ月間を全身全霊にて活動する覚悟を新たに



いたしました。本公式訪問にお関わりいただいた全ての方々に心より感謝申し上げます、ガバナー公式訪問のご報告とさせていただきます。



のぶちゃんの大きな手

熊野ロータリークラブ 川原 直美

のぶちゃんは、近所に住んでいた同い年の女の子で、私は幼いころからいつも一緒に遊んでいました。のぶちゃんは私の記憶の一番古い時、すでに片足が不自由でした。不自由といっても、子供である私たちにはそれは何の関係もありませんでした。いつも一緒にいることが普通で、足がどうだからということも全く考えずに同じように遊んで、同じように学んで、同じように走って、のぶちゃんは運動会ではいつもビリだけど一生懸命走りました。自転車だって練習して乗れるようになりました。いつも笑っているのぶちゃんの記憶しかありません。とても明るい子で、いつも一緒に学校に通ってました。小学校の卒業式の後、のぶちゃんと私は校長室に呼ばれました。のぶちゃんと二人で、いたずらがばれたかなあとドキドキしていましたが、校長先生は私たちに「6年間行き帰りの学校でも一緒に仲良くしてくれてありがとう」と、おっしゃいました。私は「そんなの、普通やのになんでわざわざ？」と、当時は心の中で思っていました。

中学生くらいの頃に、のぶちゃんと手の比べっこ

をしていたのぶちゃんの手がとても大きいことに驚きました。のぶちゃんの片足は小児麻痺のせいでもとても細くて華奢でしたが、両手はとても大きくて力強く器用でした。のぶちゃんは、足の代わりに素敵な大きな手もらったんだなと思いました。その後、中学高校と卒業した後に修業を積んで、のぶちゃんは、大きくて器用な手を生かして和裁師という職業につきました。天職だと思いました。

ずいぶん後に、母からポリオの予防接種のことを聞きました。当時はとても高価な薬だったこと。貧乏だった我が家にはとても負担が大きかったけど、私はたまたま予防接種をしていたこと。いつも一緒にいたのぶちゃんがポリオの予防接種をしていなかったために、ポリオにかかったこと。とても、悲しかった。

私も、予防接種をしていなければポリオにかかっていたかもしれません。当時と違い、今ではとても安価にワクチン接種できます。人生を救える病気にロータリーは、手を差し伸べています。とても、尊い事業だと心から思っています。

2023年2月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	3	36	0	36	0	1	1
	桑名西	3	24	0	28	1	4	0
	桑名中央	2	25	1	27	3	2	0
	桑名北	2	27	6	31	6	6	2
	グループ計(4)		112	7	122	10	13	3
四日市	四日市	3	86	2	93	2	12	5
	四日市北	3	18	4	22	5	4	0
	四日市西	4	72	4	72	4	0	0
	四日市南	4	31	4	31	4	1	1
	四日市東	3	33	0	32	0	0	1
グループ計(5)		240	14	250	15	17	7	
鈴鹿・亀山	鈴鹿	4	72	10	69	10	1	4
	鈴鹿西	3	29	7	28	7	1	2
	鈴鹿ベイ	2	12	0	12	0	1	1
	亀山	4	14	0	13	0	0	1
	鈴鹿シティ	4	60	2	59	2	1	2
グループ計(5)		187	19	181	19	4	10	
中勢・伊賀	津	4	59	0	66	1	8	1
	上野	4	34	2	35	2	1	0
	名張	3	36	1	37	1	2	1
	津南	3	42	2	44	2	2	0
	津北	3	51	4	54	4	4	1
	上野東	3	33	2	34	2	1	0
	久居	3	25	1	29	3	4	0
	名張中央	4	17	2	20	2	3	0
グループ計(8)		297	14	319	17	25	3	
松阪・東紀州	松阪	4	76	0	78	0	2	0
	松阪東	4	66	12	70	13	4	0
	熊野	2	31	5	37	5	6	0
	尾鷲	4	11	2	11	2	0	0
	松阪山桜	3	38	3	40	3	2	0
グループ計(5)		222	22	236	23	14	0	
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	4	48	0	52	0	4	0
	鳥羽	3	28	3	31	3	3	0
	伊勢南	3	41	4	42	5	3	2
	志摩	4	44	14	42	13	1	3
	伊勢中央	4	48	0	44	0	0	4
	伊勢度会	4	16	4	16	4	0	0
グループ計(6)		225	25	227	25	11	9	
三重県合計(33)		1,283	101	1,335	109	84	32	

■2022年2月(前年度)出席報告

	前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜県合計(40)	1,718	72	1,745	75	64	37
三重県合計(33)	1,313	102	1,324	102	49	38
地区合計(73)	3,031	174	3,069	177	113	75

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜	4	77	3	81	3	7	3
	岐阜西	3	42	0	42	0	2	2
	岐阜長良川	3	41	0	40	0	1	2
	岐阜北	3	39	3	39	4	2	2
	岐阜中	4	26	1	25	1	0	1
グループ計(5)		225	7	227	8	12	10	
岐阜B	岐阜南	3	84	9	86	9	3	1
	岐阜東	3	43	2	44	2	1	0
	岐阜東南	4	36	0	35	0	2	3
	岐阜加納	4	86	3	87	2	3	2
	岐阜エトス	3	21	2	17	2	1	5
	岐阜城	3	18	0	17	0	0	1
グループ計(6)		288	16	286	15	10	12	
岐阜西濃	大垣	4	86	3	88	3	2	0
	大垣西	4	76	0	81	0	5	0
	本巣	3	28	0	28	1	2	2
	羽島	4	38	4	38	4	3	3
	不破	3	27	0	28	0	2	1
	大垣中	3	65	3	64	3	1	2
	大垣センチュリー	4	54	3	52	4	1	3
	岐阜淡墨	3	16	1	17	1	1	0
	岐阜サンリバー	4	18	3	18	4	1	1
	グループ計(9)		408	17	414	20	18	12
岐阜東濃	多治見	3	52	4	53	4	3	2
	中津川	2	71	2	73	3	2	0
	瑞浪	4	60	1	62	1	3	1
	恵那	2	47	3	48	2	4	3
	土岐	2	36	1	39	2	3	0
	多治見西	3	25	3	29	3	4	0
	中津川センター	3	51	1	60	3	9	0
	多治見リバーサイド	4	41	1	48	1	7	0
グループ計(8)		383	16	412	19	35	6	
東海北陸道	美濃	3	18	0	19	0	1	0
	各務原	2	29	1	30	1	1	0
	関	2	47	2	46	2	1	2
	郡上八幡	3	35	0	34	0	1	2
	関中央	2	29	0	29	0	0	0
	郡上長良川	4	31	5	32	5	1	0
グループ計(6)		189	8	190	8	5	4	
濃飛	高山	2	35	0	38	0	3	0
	下呂	2	25	0	26	1	1	0
	高山西	3	34	2	36	2	2	0
	美濃加茂	4	36	5	39	4	5	2
	可児	3	35	1	36	1	1	0
	高山中央	2	53	3	56	3	4	1
グループ計(6)		218	11	231	11	16	3	
岐阜県合計(40)		1,711	75	1,760	81	96	47	
地区合計(73)		2,994	176	3,095	190	180	79	

2023年2月分

入会会員

 桑名北RC 花田竜一 2023.2.2入会 証券業	 桑名北RC 門脇浩一 2023.2.2入会 医療福祉	 鈴鹿ベイRC 上杉京一 2023.2.16入会 飲食業	 津北RC 百々壮一 2023.2.16入会 華道	 伊勢南RC 平賀隆生 2023.2.2入会 情報処理サービス	 岐阜北RC 棚橋めぐみ 2023.2.1入会 仏教	 岐阜北RC 鈴木隆行 2023.2.1入会 広告取扱
 多治見西RC 稲垣彰彦 2023.2.2入会 不動産開発・販売	 多治見西RC 小沢由幸 2023.2.9入会 運送業	 高山中央RC 角竹正至 2023.2.13入会 料亭	 高山中央RC 田中由泰 2023.2.13入会 酒類販売業			

逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

 鈴鹿RC 桐生和明 1995.4.12入会 2023.2.11逝去 2010-2011年度 会長 米山功労者 マルチプル・ゴールド・ハリスフェロー	 多治見RC 藤垣孟 1983.8.17入会 2023.2.23逝去 1994-1995年度 会長 米山功労者マルチプル3 ポールハリスフェロー
--	--

ガバナー月信 表紙説明



手力の火祭

貞観2年(860年)創建と伝えられる岐阜市の古社・手力雄神社。毎年4月第2土曜日に開催される「手力の火祭」は滝花火、手筒花火、仕掛け花火などで構成される勇壮な祭りです。起源は不明ですが、300年以上の歴史があるといわれ、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されています。

毎年祭りに合わせて参道の鳥居には、長さ約12.5m、最大直径3mの大しめ縄が掛けられます。夜になると、境内に設けられた高さ約20mにも及ぶ滝花火に点火。火の粉が滝のように降り注ぐ中を、火薬を仕込んだ飾り神輿を担いだ上半身裸の男たちが乱舞します。火薬に火が付くと神輿からも火の粉が吹き上がり、鳴り響く半鐘の甲高い音と爆竹の轟音も相まって、盛り上がりは最高潮に。見物客の誰もがその熱気に圧倒されます。このダイナミックな火の祭典をぜひ間近でご覧ください。

ポリオ根絶を目指して —アフガニスタンで活動—

岐阜中ロータリークラブ 故金 正司

1980年代より日本のロータリークラブからポリオ撲滅運動が始まりました。

常在国はパキスタン、アフガニスタンの二国いずれも年間の症例は数十人と、あとほんの少いで根絶まで前進しました。世界中のロータリークラブのメンバーとビルゲイツ財団の共同で根絶を目指しています。そして実働部隊はWHO、ユニセフとの共同体です。

今月2月11日から15日迄アフガニスタンのカラチにて経口ワクチン投与のボランティア活動(チームポリオジャパン)に参加しました。バスターミナル、駅舎、難民キャンプ地、市街地での個別訪問を地元の保健婦さんと、いずれもロータリーの資金で雇用している現地スタッフと同伴します。インフラ整備の遅れ、飲料水の不足、感染症のまん延など課題が多く国策として、まずインフラ整備での電気、水道、便所、そして平和維持の遅れがポリオ根絶を妨げています。ポリオプラスの基金や日本のRCからの支援で既に5ヶ所以上のウォーターステーションが可動しています。飲料水のウォーターステーションは建屋、機械設備、水道工事を含め日本円で約100万円です。カラチの街外れの人々や子供達がウォーターステーションへ水汲みにやってくる光景を大変、微笑ましく見て参りました。



ポリオワクチン



故金会員による経口投与



ウォーターステーション

お知らせ

DEI推進小委員会 委員長 川原直美

昨年11月の「DEI会議」において特別講演頂いた[服部陽子 RI研修リーダー]の講演資料、並びに、参加者の方からのアンケート集計結果が地区ホームページに掲載されましたので、是非ご覧頂き各クラブでのDEI推進にお役立て下さい。

2630地区 ホームページ <https://www.rid2630.org>

2022-2023年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2 都ホテル岐阜長良川3階 TEL 058-297-2630 FAX 058-297-2631 E-mail: 2223@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2223taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00-17:00 (土・日・祝日 休務)